

2025年2月28日

保護者の皆様へ
生徒の皆さんへ

尚綱学院中学校・高等学校
校長 村上 礼子

2024年度 学校生活に関する生徒・保護者アンケートについて（ご報告）

向春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年末に実施しました学校生活に関する生徒・保護者アンケート調査について、多くの皆様からたくさんの貴重なご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。

この結果を真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活用し、学校のさらなる活性化を通してキリスト教を土台とした人間教育を実践し、地域に開かれた特色ある学校づくりに努力してまいりたいと考えております。今後ともよろしくご支援のほどお願いいたします。

1 調査対象 在校生とその保護者（中学校 78名、高等学校 1,007名）

2 調査期間 生徒：2024年12月4日（欠席者は12月9日まで）

保護者：2024年11月18日～12月2日

※回収率：中学校 生徒 84.6% 保護者 75.6%

高等学校 生徒 93.6% 保護者 68.4%

3 調査内容

1. 教育目標・方針、総合満足度に関して
2. 学習活動に関する領域（教育課程、教科指導、総合探究、国際交流）
3. 進路指導に関する領域（進学指導、進路相談）
4. 生徒指導に関する領域（特別活動、生活指導、教育相談、安全・健康、環境美化）
5. キリスト教教育に関する領域（礼拝、キリスト教行事、奉仕活動）
6. 教育活動全般に関する領域（危機管理、施設設備、ICTの活用、情報提供）

4 回答方法 「よくあてはまる、だいたいあてはまる、あまりあてはまらない、あてはまらない」の4段階評価と「わからない」の項目を設定した。

5 集計方法 「よくあてはまる」4点、「だいたいあてはまる」3点、「あまりあてはまらない」2点、「あてはまらない」1点として平均値を算出した。3.5以上をS、3.0以上をA、平均である2.5以上をB、平均未満となる2.5未満をCとした。「わからない」は、評価判断ができないため、評価の集計からは除外した。

6 調査結果 次頁以降をご覧ください。

《お問い合わせ先》

総務部 松宮 正樹

☎ 022-264-5881（代）

高等学校 全項目の平均値は、生徒：3.10(昨年比±0.00)、保護者：3.15(昨年比±0.00)でした。

高等学校 生徒アンケート								
2024年度					2023年度			
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
1	教科の質問への対応	3.42	A	-0.02	1	教科の質問への対応	3.43	A
2	国際交流プログラムの充実	3.26	A	-0.07	2	国際交流プログラムの充実	3.33	A
3	模擬試験・各種検定・講習会・自律学習の充実	3.25	A	0.04	3	模擬試験・各種検定・講習会・自律学習の充実	3.21	A
3	ICTの積極的活動	3.25	A	0.04	3	教員の生徒理解・問題への対応	3.21	A
5	地域や社会に貢献する活動	3.24	A	0.03	3	地域や社会に貢献する活動	3.21	A
					3	ICTの積極的活動	3.21	A
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
26	学ぶ意欲を引き出す授業	2.93	B	-0.04	26	学ぶ意欲を引き出す授業	2.98	B
26	いじめの早期発見への取り組み	2.93	B	0.03	27	総合的な探究の時間の充実	2.93	B
28	環境美化への取り組み	2.87	B	-0.19	28	いじめの早期発見への取り組み	2.90	B
29	建学の精神や教育目標への取り組み	2.82	B	-0.03	29	校則や決まりの遵守	2.86	B
30	校則や決まりの遵守	2.79	B	-0.07	30	建学の精神や教育目標への取り組み	2.84	B
高等学校 保護者アンケート								
2024年度					2023年度			
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.38	A	-0.07	1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.45	A
2	学校から家庭への連絡・情報提供	3.34	A	0.03	2	地域や社会に貢献する活動	3.34	A
3	礼拝やキリスト教行事の充実	3.32	A	-0.01	3	礼拝やキリスト教行事の充実	3.33	A
4	国際交流プログラムの充実	3.31	A	0.03	4	学校から家庭への連絡・情報提供	3.31	A
5	地域や社会に貢献する活動	3.26	A	-0.08	5	国際交流プログラムの充実	3.28	A
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
27	学習や資格取得に向けての意欲	3.07	A	0.01	25	適切なカリキュラム	3.06	A
27	適切な進路指導	3.07	A	0.01	25	学習や資格取得に向けての意欲	3.06	A
29	適切なカリキュラム	3.02	A	-0.04	25	適切な進路指導	3.06	A
30	いじめの早期発見への取り組み	3.00	A	0.02	25	部活動の充実	3.06	A
31	学ぶ意欲を引き出す授業	2.95	B	0.01	29	建学の精神や教育目標への取り組み	3.05	A
32	わかりやすい授業への工夫・改善	2.89	B	-0.01	30	いじめの早期発見への取り組み	2.98	B
					31	学ぶ意欲を引き出す授業	2.94	B
					32	わかりやすい授業への工夫・改善	2.89	B

(生徒アンケート)

昨年度とほぼ同様の評価傾向で、教科の質問対応(3.42)や生徒理解(3.22)・連絡体制(3.23)などクラス担任や教科担当者を中心とした丁寧な対応が評価されたと分析しています。また、国際交流(3.26)や奉仕活動(3.24)も高い評価結果が得られ、ICTの活用(3.25)も一定の評価を得ることができました。一方、決まりの遵守(2.79)や環境美化(2.87)が昨年度に引き続き評価が低下しています。生徒による自治意識の涵養に引き続き努めていきたいと考えています。一方、総合的な探究の時間(2.96)については、昨年度よりも評価が上昇しており、引き続き授業の改善とさらなる教育活動の推進に取り組んでまいります。

(保護者アンケート)

昨年度とほぼ同様の評価傾向となりました。生徒アンケートと同様に国際交流(3.31)や奉仕活動(3.26)が、引き続き高い評価となりました。加えて、施設設備(3.38)やキリスト教教育(3.32)、学校から家庭への連絡体制(3.34)も高い評価となりました。一方、授業に関する評価が相対的に低くなっており、生徒による授業アンケート結果の活用や教員研修等を行うことにより授業の改善に引き続き取り組むとともに、学校での学びの様子を保護者の皆様へ報告するなど、学習活動の見える化を進め、保護者の皆様が安心できるような体制作りにも取り組んでまいります。

中学校 全項目の平均値は、生徒：3.31(昨年比-0.04)、保護者：3.21(昨年比-0.06)でした。

中学校 生徒アンケート									
2024年度					2023年度				
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
1	教科の質問への対応	3.64	S	0.03	1	教科の質問への対応	3.61	S	
2	模擬試験・各種検定・講習会・自律学習の充実	3.52	S	-0.02	1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.61	S	
2	学校行事の充実	3.52	S	0.08	3	国際交流プログラムの充実	3.59	S	
4	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.48	A	-0.14	4	模擬試験・各種検定・講習会・自律学習の充実	3.54	S	
4	礼拝やキリスト教行事の充実	3.48	A	0.10	5	ICTの積極的活動	3.46	A	
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
26	建学の精神や教育目標への取り組み	3.13	A	-0.12	25	目標や目的を持った学校生活	3.25	A	
26	学習や資格取得に向けての意欲	3.13	A	-0.21	25	部活動の充実	3.25	A	
28	目標や目的を持った学校生活	3.13	A	-0.13	25	教員の生徒理解・問題への対応	3.25	A	
29	いじめの早期発見への取り組み	3.03	A	0.02	28	総合的な探究の時間の充実	3.19	A	
30	校則や決まりの遵守	2.95	B	0.07	29	いじめの早期発見への取り組み	3.02	A	
					30	校則や決まりの遵守	2.88	B	

中学校 保護者アンケート									
2024年度					2023年度				
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.61	S	-0.07	1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.68	S	
2	礼拝やキリスト教行事の充実	3.40	A	-0.07	2	国際交流プログラムの充実	3.52	S	
2	ICTの積極的活動	3.40	A	0.13	3	総合的な探究の時間の充実	3.51	S	
4	学校行事の充実	3.38	A	-0.12	4	学校行事の充実	3.50	S	
5	学校から家庭への連絡・情報提供	3.37	A	0.05	5	礼拝やキリスト教行事の充実	3.46	A	
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
28	基本的な生活習慣の指導	3.06	A	-0.12	28	学習や資格取得に向けての意欲	3.11	A	
29	校則や決まりの遵守	3.04	A	-0.01	29	進路関係行事の充実	3.09	A	
30	目標や目的を持った学校生活	2.98	B	0.00	30	校則や決まりの遵守	3.05	A	
30	わかりやすい授業への工夫・改善	2.98	B	-0.27	31	目標や目的を持った学校生活	2.99	B	
32	いじめの早期発見への取り組み	2.94	B	-0.04	32	いじめの早期発見への取り組み	2.98	B	

(生徒アンケート)

昨年度とほぼ同様の評価傾向でした。教科の質問対応(3.64)や自律学習(3.52)などクラス担任や教科担当者を中心とした丁寧な対応が評価されたと分析しています。また、学校行事(3.52)の評価も高く、中学校独自のプログラムが評価されたと思われます。その一方、生活指導に関わる部分の評価が低くなりました。いじめ対応(3.03)や決まりの遵守(2.95)については、細やかな対応を引き続き進めてまいります。また、学習意欲(3.13)や目的意識(3.13)の評価が下がっており、生徒たちの学習意欲や目的意識を育むためにも自己肯定感を高める取り組みや具体的な目標設定のサポートを行っていきたくと考えています。

(保護者アンケート)

昨年度、コロナ禍からの行事再開などによる要因で、総合的な探究の時間(3.30)、学校行事(3.38)、国際交流(3.32)の3項目でA評価からS評価に上昇しましたが、今年度はA評価に戻りました。評価が一段落したためと思われます。一方、評価が低い項目として、基本的な生活習慣(3.06)、決まりの遵守(3.04)、目的意識(2.98)、いじめ対応(2.94)があげられます。教員による丁寧な生徒観察と早期対応、生徒の意識を高める取り組みを引き続き続けてまいります。また、わかりやすい授業(2.98)で大幅に評価が下がっており、様々な学力層の生徒へのケアが必要になっているとも分析しています。

※ 結果の詳細については、尚綱学院中学校高等学校の web ページに後日公開いたします。

《 担当者より アンケート実施についての補足説明 》

保護者アンケートに関して、細かい内容について聞かれてもどう回答したらいいかわからないというご指摘を受けることが時々あります。保護者向けプログラムなど一部の質問を除いて、生徒さんへの質問事項と保護者の方への質問事項を揃えています。これは、生徒さんと保護者の方の認識の違いについて分析するためです。質問の仕方で受ける印象が変わってきますので文言もほぼ同一としています。わからない場合は、『わからない』を選択していただくようお願いいたします。質問項目によって分析の仕方が変わりますが、例えば「安全や健康に関する事項」「進路に関する事項」において、保護者の方の『わからない』が多い場合は、学校として保護者の方への周知・連絡方法の改善を図るべきであるとアンケート結果から分析させていただいています。

次年度もアンケートの実施を予定しておりますので、引き続きご協力をお願いいたします。